



健康で豊かな生活をめざす  
愛育活動の情報誌

2015.10

53

発行/岡山市愛育委員協議会

事務局/〒700-8546 岡山市北区鹿田町1-1-1

岡山市保健福祉会館2階

TEL.086-803-1263 FAX.086-803-1758

# 受けて安心 みんなの笑顔

## 年に一度の 乳がん検診



おやこクラブのお母さんたちに寸劇でPR



運動会でPR



横断幕を持って呼びかけ



乳がん検診の啓発キルト作成中



手作りピンクリボン

あい  
トーク



ピンクリボンは乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるシンボルマークです。  
愛育委員会でも、多くの方々に乳がん検診を知っていただくためピンクリボンを活用しPRしています。

# あなたとあなたの大切な人たちのために

～身近な人を誘って検診の輪をひろげましょう～

乳がん検診の推進を重点的に取り組むため、会長研修会で、乳がんについて岡山大学病院乳腺・内分泌外科 土井原 博義先生、岡山市保健所 児玉 とも江先生、乳がん患者会の方から伺ったお話をもとに、まとめました。

## なぜ検診が必要？

乳がんは  
女性の12人に  
1人がかかる！

- 女性のがんの罹患率(病気にかかる人の割合)の第1位は乳がん
- 乳がんは、40歳代～50歳代の壮年期の女性の罹患率が高く、その世代でのがん死亡もトップ



だからこそ、早期発見のための乳がん検診が必要です。



資料：岡山県におけるがん登録2010

## 乳がん検診はどんなもの？

### 検診内容

視触診・マンモグラフィ

### 対象(岡山市の検診の場合)

視触診：30歳以上の女性

マンモグラフィ併用：40歳以上の偶数年齢の女性

☆小さいがんは、視触診だけではみつけにくいいため、40歳以上の方は2年に一度はマンモグラフィ検査も受けよう。

痛そうなイメージですが、  
圧迫されるのはほんの数秒。  
生理前1週間は避けよう。

## 検診はどこで受けられる？!



6月にお配りしている「けんしんガイド」をご覧ください。けんしん機関が一覧になっています。乳がんの欄に○または◎のある病院で受けることができます。

## 自分で見つける方法は？

乳がんはただひとつ「自分で見つけられる」がんです。月に1回、みて・触って自己検診を!!

### タイミング

- 閉経前の方は、生理終了後1週間くらい
- 閉経後の方は、毎月一定の日を決めて

### チェックポイント

- ・発赤
- ・へこみ、ひきつれ
- ・乳頭分泌物
- ・乳頭、乳輪のたぐい
- ・左右乳房の形の変化

### チェック方法

- 1 鏡の前で乳房の形や色の変化を確認
- 2 立った状態、寝た状態で乳房に触れる  
乳頭周囲から円を描きながら外側に向けてくまなく触る。腋の下も触る
- 3 乳頭をつまんで、分泌物を調べる



指3~4本そろえて、  
指の腹で。  
軽く力を入れて。

◎ 気になることがあったら病院へ!

## あい探訪

たかまつ  
高松中学校区  
(高松・生石・加茂・鯉山学区・地区)

9年前より中学校で行われる「命を育む授業」に他の地域ボランティア(おやこクラブ・栄養改善協議会・民生主任児童委員等)、保健センターと共に参加しています。

この授業は、中学3年生全員を対象に計3回行われています。愛育委員は、1回目ビデオをみた後生徒が赤ちゃん人形の抱き方を練習する際のサポートをします。

「抱いたり、寝かせたりする時は、首や頭を支えて優しくしなければいけないよ」と、注意をしています。

2回目は、実際に赤ちゃんを抱いたり、お母さんに話を聞いたりします。しかし、話が続かない時には、私たちがきっかけになるような言葉がけをしています。

赤ちゃんに泣かれて、オロオロする生徒やパパの様に上手にあやす生徒もいます。「自分がたくさんの愛情を受けて育てられたことがよくわかった」「将来家庭を築くようになった時に、この授業を思い出して行動したい」との声が聞かれました。



今後も地域ボランティアの一員として、支援活動を継続していきたいと思っています。

あしもり  
足守中学校区  
(足守・大井・日近・岩田・福谷学区・地区)

足守中学校区には、5つの学区・地区があり、協力して愛育活動をしています。私たちの地域では子どものむし歯が多いのが大きな問題です。むし歯予防に有効なフッ素洗口をなんとか家庭から普及できないかと考え、3年前から春と夏の子どもまつりなどで実施しています。子どもたちは当初、うがい薬の匂いをかいだり、用心しているようでしたが、回を重ねるにつれてスムーズにうがいをするようになりました。実際に体験することで、「家でもしているよ」とのうれしい声が聞かれるようになりました。また、「むし歯の大切さ」「フッ素を利用したむし歯予防」のパネルも作成し、イベントで見てもらおうようにしました。私たちは「子どもも大人も歯を大切にしましょう。お口は健康の入り口。」と呼びかけ、寝る前にはみんながフッ素洗口ができる地域をめざしています。



## わたしたち、一年生になりました!



平成20年、予定日の10日過ぎに3日もかかって生まれた娘。楽しいことも大変なことも盛りだくさんの忙しい7年間でした。

1年生となった今では、「いってきまーす! ついてこないでいいから!」とランドセルを背負い、早足で元気に小学校に通っています。大人顔負けの口答も日常茶飯事、でもこれも成長の証。

時にママよりしっかり者の面も見せてくれる3人きょうだいのお姉ちゃん、これからは成長が楽しみです。

今年、次女が小学一年生になりました。

少し前に、お友達とのトラブルがあったと耳にしたことがありました。それとなく聞いてみると、「あー、あったかも。でも、忘れた。楽しくないこと覚えていても仕方ないもん。いやなときもあるけど、一緒に遊ぶと楽しいもん。」娘は私に泣きつくことなく自分で気持ちを切り替えていたのです。「いつまでも私が気持ちの整理をつけさせなくても自分でできるようになったんだ」と、心の成長を感じました。



